

(様式1)

学校番号 (小・中)

令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(南部中) 学校運営協議会長

<本年度の目標>

- ・いろいろな立場の委員から広く熟議テーマや意見を求める。
- ・《学校教育目標「自分らしくよりよく生きる生徒の育成」他者との関わりの中で共に伸びる活動》を基に、R6から引き続き授業や部活のサポートなど、地域の方々と関わりを持てる活動の提案をしたい。

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

⇒ ア よくできた できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

- ・校長はじめ担当教員と共通認識を持つことができた。
- ・校長先生の説明で、みんな「にこにこ」としているかというイメージしやすい学校像を理解できた。
- ・校外の中学生の様子が気になる。もう少し情報交換ができるとよい。

<評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

⇒ ア よくできた できた ウ あまりできなかった エ できなかった
(理由)

- ・楊子公園、リベロでの問題行動について様々な視点から熟議ができた。
- ・いじめ防止について細かなものもカウントしているという説明があった。
- ・先生たちの努力に感謝です。
- ・いじめ防止などもっと協議したかった。

<評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

⇒ ア 充分に行った イ 行った ウ あまり行わなかった エ 行わなかった
(理由)

- ・地域の行事の紹介や生徒のかかわりの様子等報告に努めた。
- ・休日部活動について、協議会でもっと情報発信したい。
- ・地域や保護者に中学生の在り方や生活の様子が伝わっていないように思う。

<評価項目4> 今年度の評価を踏まえた来年度の目標

- ・生徒と先生の関係が良い印象の学校の状態が来年度以降も継続されるように、それをサポートする支援活動についてどんなことができるのか熟議していきたい。